



下津井中学校HP
二次元コード

はばたき

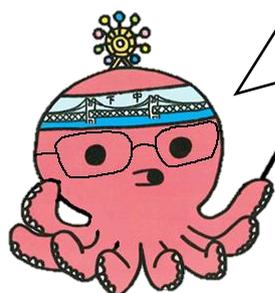
校訓 自主・勤労・責任

倉敷市立下津井中学校
学校だより
令和4年8月19日
NO.10

全国学力学習状況調査から見えること・・・その1

夏休みに入った7月28日に全国学力学習状況調査の結果が発表されました。岡山県の中学生はほぼ全国平均レベルとの記事が新聞に載っていました。それで、下津井中はどうかというと、残念ながら全国平均正答率よりも10%程度低い結果でした。(ちなみに国語は8%、数学は14%、理科は10%くらい低い)

ここで、「下中の生徒は、平均点が10点も低いんか？」などと誤ったことが聞こえてきてはいけないので、平均正答率についてもたこちゃんに説明してもらいましょう。



平均正答率とは、それぞれに問題に正解した人の割合を表しているんだ。今回3年生は21人の人が参加したので、簡単にするために20人参加ってことにすると、半分の10人の人が正解したら正答率は約50%ってことになるよね。

一人正解する人が増えれば5%あがることになり、全員正解ならば5%×20人で、100%になるって計算なんだ。

今回の結果からは、国語と理科はあと2人、数学はあと3人の正解者が増えれば全国平均レベルを超えることになるね。

というわけで、平均が10点低いのではなくて、それぞれの問題にあと2人、3人正解者が増えれば全国を超える現状にあるということだ。将来、全国と同級生と様々なところで競争しなければならない時もあるだろう。まずは全国平均に並ぶためにも、その2人、3人に「我こそは！」とたくさんの方が意識するだけで変わっていくものと期待しています。

しかし、正答率以外に驚くべき事実が明らかになったので、おうちの方にも知って置いてもらいたいことがあります！

次のグラフからわかることは、下津井中学校が県平均よりも、全国平均よりもダントツで上回っていることがわかる。4時間以上が全国平均の3倍以上なのだ。これは何の時間を問うたものなのか？実は・・・、

HP上では非公開としています。

「普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか」の回答なのである。実に半分以上の人が平日4時間以上ゲームに時間を費やしているのだ。